



BIG PAD Campus ワイヤレスキャスト EShare ユーザーガイド

Product:
PN-LC752
PN-LC652

目次

	Page
1. はじめに	
1.1 用語	2
1.2 EShareについて	3
1.3 対応デバイス	3
1.4 ネットワーク環境	4
1.5 ディスプレイの準備	5
1.6 EShareアプリを使う場合と使わない場合	6
1.7 利用できる機能の一覧	6
2. EShareサーバーアプリ	
2.1 EShareサーバーアプリの基本画面	7
2.2 QRコード	8
2.3 画面上で使い方ガイドを確認する	9
2.4 WebCast	10
2.5 画面グループ	11
2.6 モデレーターコントロールセンター	13
2.7 設定	17
2.8 キャスト中の画面操作	21
3. 標準方式によるキャスト	
3.1 Google Cast (Chromecast) – Windows	22
3.2 Google Cast (Chromecast) – Chrome OS	23
3.3 Google Cast (Chromecast) – Android	24
3.4 AirPlay – macOS	25
3.5 AirPlay – iOS / iPadOS	26
3.6 Miracast – Windows	27
4. WebCast	
4.1 WebCast	28
5. EShareクライアントアプリ	
5.1 EShareアプリのインストール	31
6. EShareクライアントアプリ – Windows/macOS	
6.1 接続	33
6.2 機能説明	34
6.3 画面のキャスト	35
6.4 macOSでのタッチバック有効化	36
6.5 画面のミラーリング	38
6.6 ミラーリング中の機能	39
7. EShareクライアントアプリ – Chrome OS/iOS/iPadOS/Android	
7.1 接続	40
7.2 機能説明	41
7.3 画面のキャスト	42
7.4 画面のミラーリング	43
7.5 ミラーリング中の機能	44
7.6 リモコン機能	45
8. トラブルシューティング	49

1. はじめに

1.1 用語

用語	定義
OS	オペレーションシステムのこと。 Windows, macOS, Chrome OS, iOS/iPadOS, Androidが該当します。
デバイス	PCもしくはモバイルデバイス全般を指します。
PC	デスクトップパソコンやノートパソコンのこと。この場合、OSはWindows, Chrome OS, macOSが該当します。
モバイルデバイス	スマートフォンやタブレットのこと。この場合、OSはAndroid, iOS/iPadOSが該当します。
EShareクライアント	お使いのデバイスにインストールしていただくEShare for SHアプリのこと。
EShareサーバー	ディスプレイにあらかじめインストールされているEShareServerアプリのこと。
キャスト	デバイスからディスプレイへ画面、音声、その他コンテンツをワイヤレスで送信すること。
ミラーリング	ディスプレイの画面をデバイスが受信して表示すること。 デバイスの画面をタッチやクリックしてディスプレイを操作することも可能です。音声は受信することができません。
画面グループ	ディスプレイの画面を同じネットワーク上の別のディスプレイに複製して表示させる機能です。
WebCast	デバイスのWebブラウザーを使用してキャストを行う機能です。
ディスプレイ	対象機種： PN-LC752, PN-LC652
画面分割	複数のデバイスから同時にディスプレイにキャストした時、ディスプレイの画面を分割して表示すること。最大で同時に9画面まで表示可能です。静止画4台または動画1台を超える場合、環境・条件によって正常に表示できない場合があります。
ワイヤレス操作	ミラーリング中に、クライアントアプリからディスプレイに対してワイヤレスタッチ操作、アノテーション、リモコン機能を使用して操作すること。

1. はじめに

1.2 EShareについて

ディスプレイとデバイス間で画面を相互に送受信し、ワイヤレスで表示できます。
デバイスからディスプレイをリモートコントロールすることもできます。



1.3 対応デバイス

デバイス種別	OS	サポートバージョン
PC	Windows	Windows 10、Windows 11
	Chrome OS	Chrome OS ver. 92 以降
	macOS	macOS 10.15 以降
モバイルデバイス	Android	Android 9 以降 ※ Android 9では、キャスト時に音声が表示 レイから再生できず、デバイスから再生されます。
	iOS/iPadOS	iOS/iPadOS 14 以降

※すべての端末との接続を保証するものではありません。
※別途、ルーターやアクセスポイントが必要です。

1. はじめに

1.4 ネットワーク環境

- 以下のポートを使用します。

ポート	タイプ	サービスまたはプロトコル	用途
51010-51060	TCP	EShare Proprietary	EShare, AirPlay
8121, 57395, 8080, 52025, 8600	TCP	EShare Proprietary	EShare
48689	UDP	Device Discovery	EShare
5353	UDP	Multicast DNS (MDNS)	AirPlay, Bonjour
10000-65535	UDP	DTLS Destination: DNS: *.casts.app IPv4: 3.124.195.37 43.135.179.205 54.169.2.51 64.64.232.232 119.28.92.194 106.55.235.101	WebCast
80/443	TCP	Hypertext Transfer Protocol (HTTP, HTTPS) Destination: casts.app gw.casts.app h1.ee-share.com	WebCast
8008, 8009	TCP	Google Cast Proprietary	Google Cast
1900	UDP	Simple Service Discovery Protocol (SSDP)	Bonjour

- ディスプレイと接続したいデバイスは同じネットワークに接続してください。（WebCastは除く）
- ルーターのブロードキャスト機能を有効にしてください。
- 安定した接続のために、ディスプレイは有線LANで、デバイスは5GHz帯の無線LANで接続することをお勧めします。
- ディスプレイのアクセスポイント機能を使用した接続で通信が安定しない場合は、別途アクセスポイントやルーターを用意して接続してください。

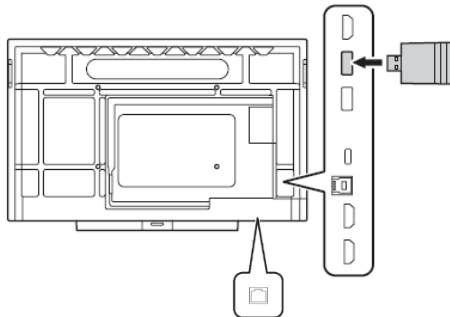
1. はじめに

1.5 ディスプレイの準備

1. ディスプレイをネットワークに接続します。

- ・ 無線: 付属のワイヤレスアダプターを接続してください。
- ・ 有線: LAN端子にLANケーブルを接続してください。

補足: 本体取扱説明書のp.47も参照してください。



2. ネットワークを設定します。

- ・ 設定→ネットワークを選択し、使用するネットワークに接続してください。



3. ランチャー画面からEShareServerアプリを起動してください。

- ・ アプリ起動後、ライセンス認証を求める画面が表示される場合がありますが、インターネットに接続すれば自動で認証され、それ以降は表示されません。



1. はじめに

1.6 EShareアプリを使う場合と使わない場合

・ EShareアプリを使わない場合

EShareはOSの標準的なワイヤレスディスプレイ機能をサポートしており、アプリをインストールすることなく簡単にデバイスの画面をディスプレイに表示することができます。

OSに応じて、以下の方法が利用できます。

Windows	Miracast, Google Cast, WebCast	Android	Google Cast
macOS	AirPlay, WebCast	iOS/iPadOS	AirPlay
Chrome OS	Google Cast, WebCast		

EShareアプリを使う場合

EShareアプリを使うと、より様々な機能を使うことができます。特に、ディスプレイからデバイスへ画面を受信するミラーリング機能が使えるようになります。その他の利用できるようになる機能はお使いのOSによって異なります。

本マニュアルでは、OSのワイヤレスディスプレイ機能の使い方や、EShareアプリの使い方を、OSの種類別に説明します。OS側のアップデートが頻繁に行われるため、スクリーンショットがお使いのOSと異なる場合がありますので、ご了承ください。

1.7 利用できる機能の一覧

OS	Type	キャスト	音声のキャスト	タッチバック	画面分割	ミラーリング
Windows	EShareアプリ	Yes ^{*4}	Yes	Yes	Yes	Yes
	Miracast	Yes ^{*4}	Yes	Yes	Yes	No
	Google Cast	Yes	Yes	No	Yes ^{*3}	No
	WebCast	Yes	Yes	No	Yes	No
macOS	EShareアプリ	Yes ^{*4}	Yes	Yes ^{*2}	Yes	Yes
	AirPlay	Yes ^{*4}	Yes	No	Yes	No
	WebCast	Yes	Yes	No	Yes	No
Chrome OS	EShareアプリ	Yes	No	No	Yes	Yes
	Google Cast	Yes	Yes	No	Yes ^{*3}	No
	WebCast	Yes	Yes	No	Yes	No
iOS/ iPadOS	EShareアプリ	Yes	Yes	No	Yes	Yes
	AirPlay	Yes	Yes	No	Yes	No
Android	EShareアプリ	Yes	Yes ^{*1}	No	Yes	Yes
	Google Cast	Yes	Yes	No	Yes ^{*3}	No

^{*1} Android 10以降で対応。Android 9では音声はデバイスから再生されます。

^{*2} システム環境設定から有効にしてください。(p.35参照)

^{*3} Google Castは同時に1台までです。

^{*4} キャスト時に、拡張ディスプレイとして扱うことも可能です。

2. EShareサーバーアプリ

2.1 EShareサーバーアプリの基本画面

EShareサーバーアプリを起動すると、下の画面が表示されます。



1. ネットワーク情報（無線LANを使用して接続している場合、ネットワーク名が表示されます。）
2. フローティングウィンドウ
3. EShareサーバーの名前
4. ディスプレイのIPアドレス
5. EShareクライアントアプリをダウンロードするためのURL
6. QRコード
7. WebCastに関する情報
※WebCast機能が有効になっているときのみ表示されます。
8. 簡易マニュアル
9. WebCastの設定
10. 画面グループの設定
11. モデレーターコントロールセンターの設定
12. その他の設定

2. EShareサーバーアプリ

2.2 QRコード

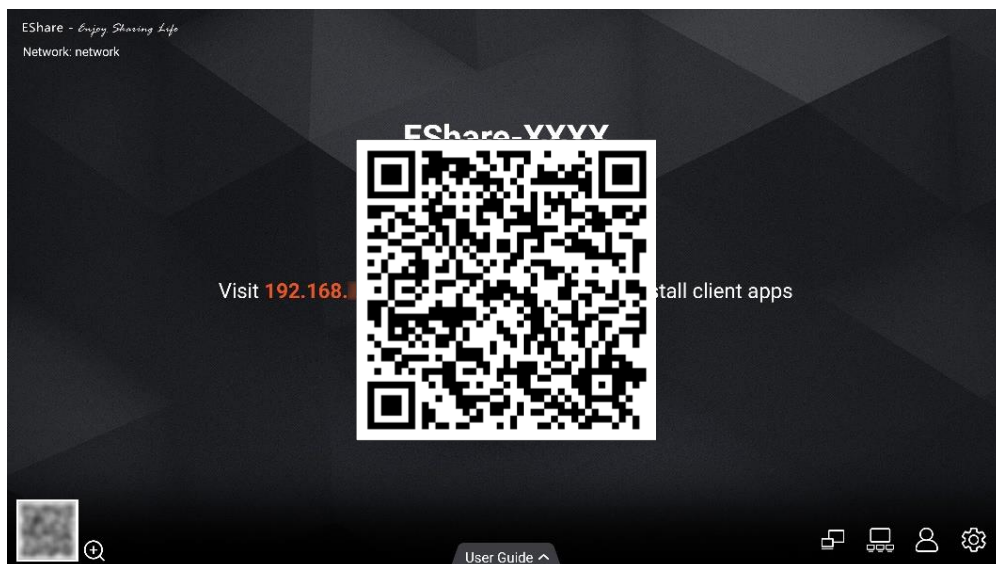
QRコードには2つの機能があります。

- モバイルデバイスの一般的なカメラで読み込んだ場合、EShareクライアントアプリをダウンロードするページに接続できます。お使いのOSに合わせて選択し、画面に従ってダウンロードしてください。
- モバイルデバイス向けのEShareクライアントアプリ内の読み取り機能から読み込んだ場合は、接続に関する設定を手動で入力することなくディスプレイに自動で接続できます。

1. QRコードを拡大表示するには、画面のQRコードをタッチしてください。



2. モバイルデバイスを使用して、QRコードを読み込んでください。



3. EShareクライアントアプリをダウンロード (p.29) またはディスプレイへ接続します。(p.36)

2. EShareサーバーアプリ

2.3 画面上で使い方ガイドを確認する

EShareサーバーアプリ上で使い方ガイドを確認することができます。初めて使用するゲストに接続方法を簡単に伝えるために有効です。

1. スタート画面の「マニュアル」ボタンを選択してください。



2. 表示されるステップに左から右へ順に従ってください。
 1. デバイスでQRコードを読み取るか表示されているIPアドレスにアクセスし、アプリをインストールしてください。
 - アプリケーションを利用しない画面送信方法を利用するか、すでにデバイスにアプリをインストールしてある場合、この手順は必要ありません。
 2. デバイスがディスプレイと同じネットワークに接続されていることを確認してください。
 3. デバイスで接続したいディスプレイを選択し接続してください。
 - 具体的な接続方法は、使用しているOS毎にチャプター5, 6を参照してください。



2. EShareサーバーアプリ

2.4 WebCast

PCのWebブラウザを利用して、ディスプレイへのキャストが行えます。

WebCastは、両方の機器でアクティブなインターネット接続を必要としますが、同じネットワークに接続する必要はありません。

このページでは、ディスプレイ側で必要な手順を説明します。p.27では、PC側で必要な手順について説明します。

1. EShareサーバーアプリを起動してください。
2. WebCastのアイコンをタップしてください。



3. WebCastを有効にしてください。



4. p.27を参照し、PCからディスプレイへWebCastを開始してください。

2. EShareサーバーアプリ

2.5 画面グループ

画面グループ機能を使用すると、このディスプレイの画面を同じネットワーク上にある他のディスプレイに複製して表示できます。

複製できるのは映像だけで、音声やタッチは画面グループ機能に対応していません。

1. 画面グループのアイコンを選択してください。



2. 画面グループ機能を利用して画面を送信したいディスプレイを選択してください。「全選択」チェックボックスを選択すると、すべてのディスプレイを一度に選択できます。



3. OKボタンを押すと、選択したディスプレイへの画面複製を開始します。

2. EShareサーバーアプリ

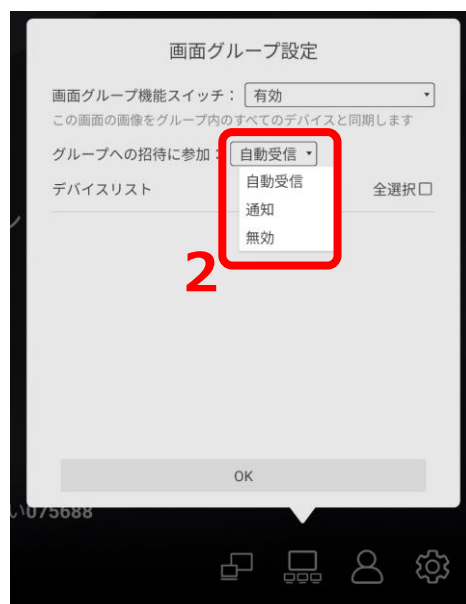
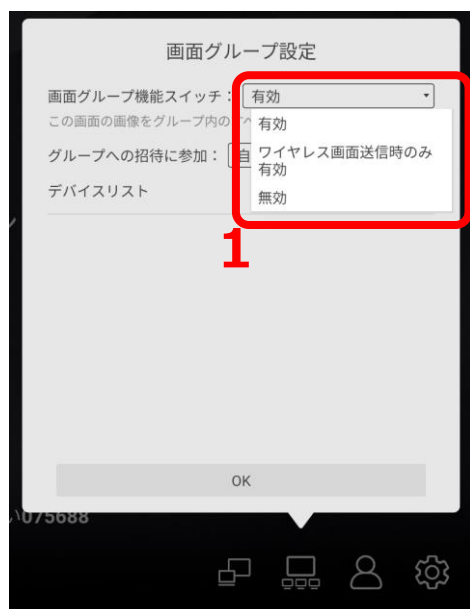
2.5 画面グループ

1. 画面グループ機能スイッチ:

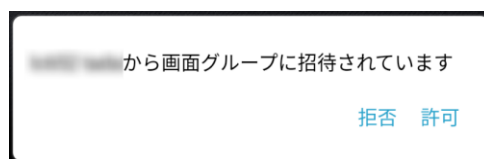
- **有効** = 画面グループ機能を有効にし、このディスプレイの画面をリストに表示しているディスプレイに複製します。
- **ワイヤレス画面送信時のみ有効** = デバイスからのキャストを受信しているときのみ、このディスプレイの画面をグループ内のディスプレイに複製します。
- **無効** = 画面グループ機能を無効にします。同じネットワーク内の他のディスプレイからもこのディスプレイの名前は表示されなくなります。

2. グループへの招待に参加

- **自動受信** = 他のディスプレイが画面グループ機能を使ってこのディスプレイに対して任意のタイミングで画面の複製を開始できます。
- **通知** = 他のディスプレイがこのディスプレイをグループに含めて複製を開始しようとした場合、このディスプレイの画面に許可を求めるウインドウが表示されます。「許可」を選択すると、画面の複製が開始されます。（画像3参照）
- **無効** = 他のディスプレイがこのディスプレイをグループに含めて複製を開始しようとした場合、自動的に拒否するようにします。



3



2. EShareサーバーアプリ

2.6 モデレーターコントロールセンター

モデレーターコントロールセンターでは、EShareサーバーに接続するデバイスの動作を制御することができます。デバイスからディスプレイへの意図しないキャストを防いだり、ディスプレイのリモートコントロールを一部のデバイスにのみ許可するような設定などができます。

1. モデレーターコントロールセンターのアイコンをタップします。



2. モデレーターコントロールセンターは多くの機能を含むので、次ページ以降で解説します。



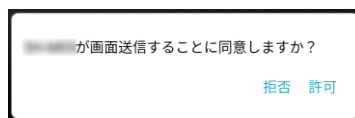
2. EShareサーバーアプリ

2.6 モデレーターコントロールセンター



1. 画面またはファイルを共有

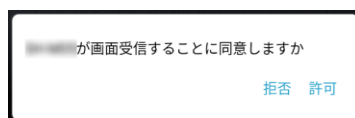
- **全て許可** = 全てのデバイスは、デバイスからの画面キャストや、画像、音楽、動画、ファイル共有、カメラ共有が行えます。
- **認証が必要です** = デバイスからの共有の前に画面にポップアップが表示され、許可をすると共有が開始できます。



- **終了** = デバイスからの画面キャストおよび各種ファイルの共有を無効化します。

2. 表示、制御、およびワイヤレスアノテーション

- **全て許可** = 全てのデバイスは、ディスプレイ画面のミラーリングおよびミラーリングした画面に対してのクリックやタッチによるワイヤレス操作、ミラーリングした画面に対して一時的な書き込みを行うアノテーション機能、リモコン機能が使用できます。
- **閲覧のみ** = 全てのデバイスは、ディスプレイ画面のミラーリングのみが行えます。ワイヤレス操作、アノテーション、リモコン機能は行えませんが、コントロールセンターのデバイス一覧からコントロール許可のアイコンをタップすると特定デバイスに対してこれらの機能を許可できます。
- **認証が必要です** = デバイスのミラーリングやリモコン機能の前にディスプレイ画面にポップアップ表示される「許可」ボタンを押すとミラーリングやリモコン機能が開始できます。



- **終了** = 機能を無効化します。

2. EShareサーバーアプリ

2.6 モデレーターコントロールセンター



3. フローティングモデレーターボタン



- **常に表示** = モデレーターコントロールセンターに直接アクセスできるフローティングモデレーターボタンをディスプレイに常に表示します。
- **ホーム画面のみ** = フローティングモデレーターボタンをIWBランチャーが表示されているときにだけ表示します。
- **終了** = フローティングモデレーターボタンを表示しません。
- **自動** = EShareサーバーに接続しているデバイスが1つ以上あるとき、フローティングモデレーターボタンを表示します。

4. 接続しているデバイスのリスト

- アイコンは接続しているデバイスのタイプおよびOSを表します。

2. EShareサーバーアプリ

2.6 モデレーターコントロールセンター



5. ワイヤレス操作の許可・不許可

- リストのアイコンを選択すると次の動作になります。

-  = ワイヤレス操作が許可されていないデバイスです。選択すると許可します。
-  = ワイヤレス操作が許可されているデバイスです。選択すると不許可にします。

6. デバイスからのキャスト状態

- リストのアイコンを選択すると次の動作になります。

-  = デバイスからキャストを開始させます。
-  = デバイスはキャスト中です。選択するとキャストを終了させます。

7. デバイスの切断

- リストのアイコンを選択すると次の動作になります。

-  = ディスプレイに確認ダイアログが表示されます。
「OK」を選択すると選択したデバイスの接続を切断します。

8. 接続デバイスの数

- 接続されているデバイスの総数を確認できます。最大接続台数および動作パフォーマンスはネットワーク環境（ルーターの仕様や帯域など）によって制限されます。

2. EShareサーバーアプリ

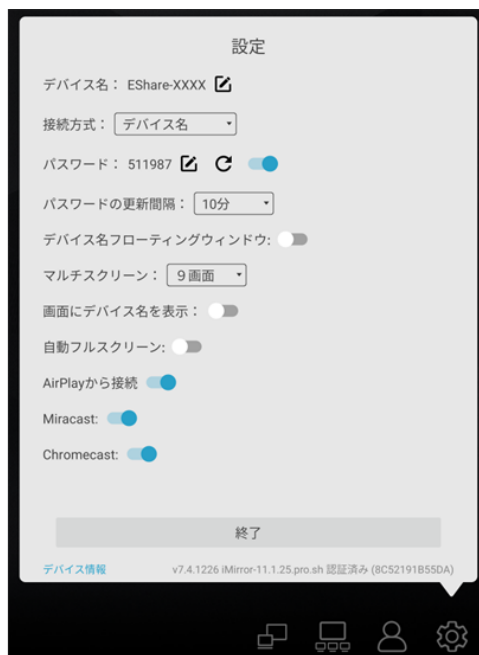
2.7 設定

EShareサーバーアプリ全般の設定を変更できます。

1. 設定メニューを開くには、設定アイコンを選択してください。

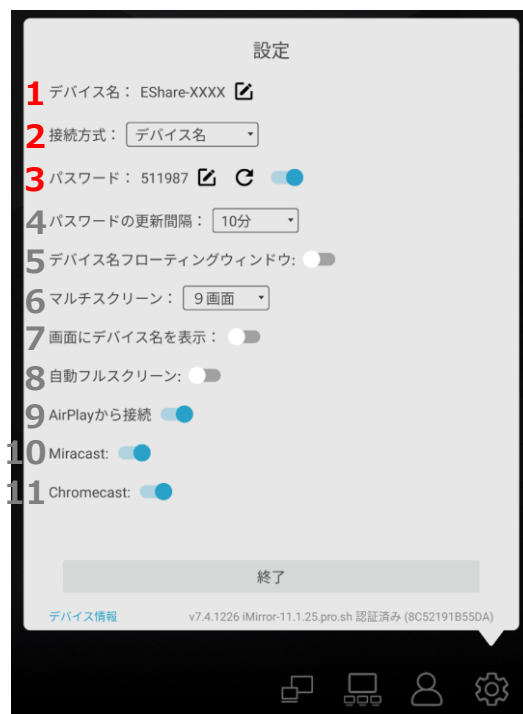


2. 設定メニューは多くの機能を含むため、次ページ以降で詳しく解説します。
注意：接続方式の設定によって項目が一部変化します。



2. EShareサーバーアプリ

2.7 設定



1. デバイス名

-  を選択するとディスプレイ（EShareサーバーアプリ）の名称を変更できます。この名称はネットワーク内で接続先を探すクライアントに公開されます。

2. 接続方式

- **デバイス名** = クライアントアプリに表示される接続先のリストからこのディスプレイのデバイス名を選択することで接続できます。
パスワードを有効にした場合、デバイス上でパスワード入力しないと接続できないように制限することができます。パスワードは自動または任意のパスワードを設定できます。
- **PINコード (6桁)** = デバイス上で数字6桁のPINコードを入力することでディスプレイに接続できます。
- **PINコード (8桁)** = デバイス上で英字8桁のPINコードを入力することでディスプレイに接続できます。

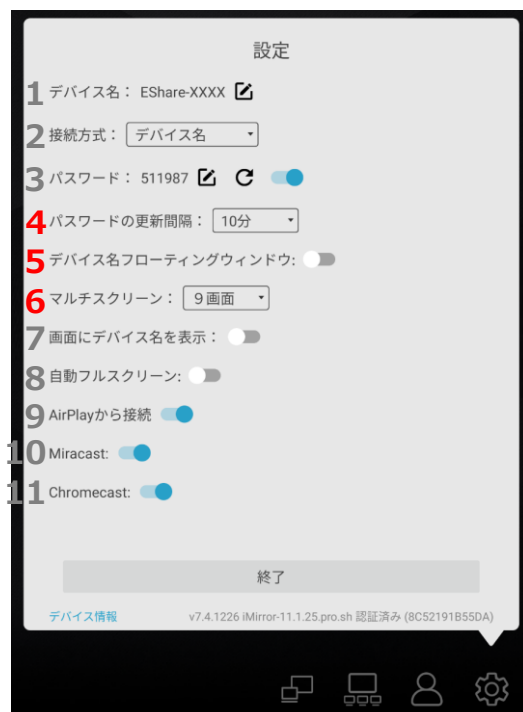
3. パスワードまたはPINコード

- EShareサーバーへの接続は、パスワードやPINコードで保護することができます。
- 接続方式を「デバイス名」にしているときは、パスワードを設定できます。
 -  = 接続方式が「デバイス名」の時、パスワードの有効/無効を切換できます。
 -  = パスワードやPINコードを自動で再設定します。
 -  = 任意のパスワードを入力し、設定できます。

※Google Cast (Chromecast)のプロトコルはPIN入力をサポートしていません。そのため、EShareサーバーで設定したPINは要求されず、すぐに接続されます。

2. EShareサーバーアプリ

2.7 設定



4. パスワードまたはPINコード更新間隔

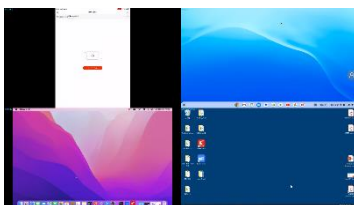
- パスワードまたはPINコードを自動的に更新するように設定できます。設定できる時間間隔は固定、10分、30分、1時間、1日です。

5. デバイス名またはPINコードフローティングウィンドウ

- 選択している接続方式に応じて、デバイス名またはPINコードを画面上に常に表示するウィンドウの表示有無を設定できます。
- フローティングウィンドウは、左右にドラッグして移動できます。
- フローティングウィンドウを選択すると、EShareアプリの画面を表示できます。

6. マルチスクリーン

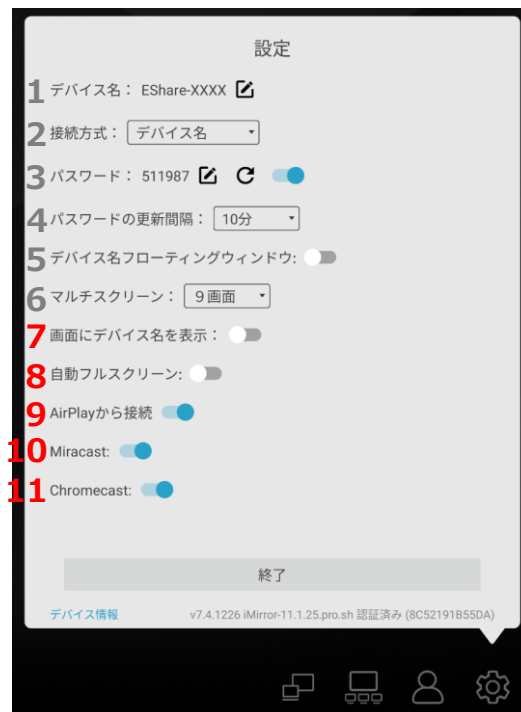
- 複数のデバイスが同時にキャストした時、EShareサーバーが同時に表示できる画面数の上限を設定します。設定できる画面数は1, 2, 4, 6, 9画面です。



※最大で同時に9画面まで表示可能です。静止画4台または動画1台を超える場合、環境・条件によって正常に表示できない場合があります。

2. EShareサーバーアプリ

2.7 設定



7. 画面にデバイス名を表示

- 有効にすると、キャストしているデバイスのデバイス名が画面に表示されます。

8. 自動フルスクリーン

- 有効にすると、新しくキャストを開始したデバイスの画面を自動で最大化状態で表示開始します。

9. AirPlayから接続

- 有効にすると、デバイスのAirPlayを使用して接続できるようになります。

10. Miracast

- 有効にすると、デバイスのMiracastを使用して接続できるようになります。

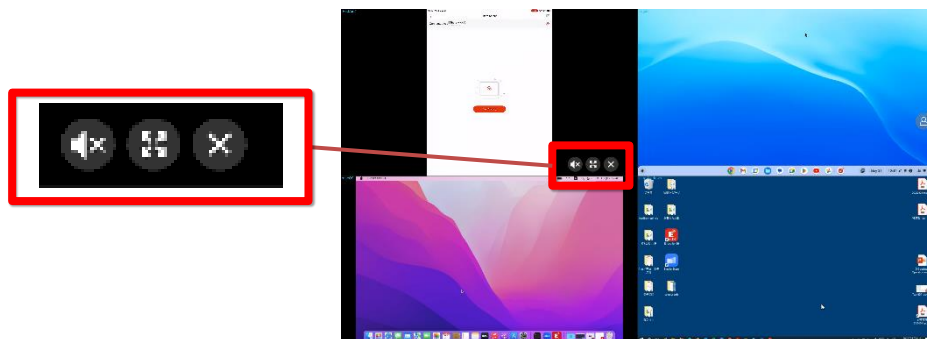
11. Chromecast (Google Cast)

- 有効にすると、デバイスのGoogle Castを使用して接続できるようになります。

2. EShareサーバーアプリ

2.8 キャスト中の画面操作

ディスプレイにキャストされた画面にタッチすると、コントロールボタンが表示されます。



2つ組になっているボタンは、選択すると相互に切り替わります。

1. 画面の最大化および元に戻す

-  = 同時に複数の画面をキャストしているとき、選択した画面をディスプレイ全画面に最大化して表示します。
-  = 最大化している画面を元に戻します。

2. 音声の選択およびミュート

-  = このボタンが表示されている画面の音声は現在ディスプレイから再生されています。タッチすると音声をミュートします。
-  = このボタンが表示されている画面の音声は現在ミュートされています。タッチすると音声を再生します。他の画面はミュートになります。

注：Chrome OSのEShareアプリまたはAndroid 9以前を利用しているときは、音声はディスプレイから再生されず、デバイスから再生されます。

3. タッチバックの有効化および無効化

-  = 現在タッチバックが有効であることを示しています。タッチするとタッチバックを無効化します。
-  = 現在タッチバックが無効であることを示しています。タッチするとタッチバックを有効化します。

注：タッチバックはWindowsおよびmacOSでEShareアプリを使用している時に利用できます。

4. キャストの停止

-  = 選択したデバイスからのキャストを停止します。

3. 標準方式によるキャスト

3.1 Google Cast (Chromecast)

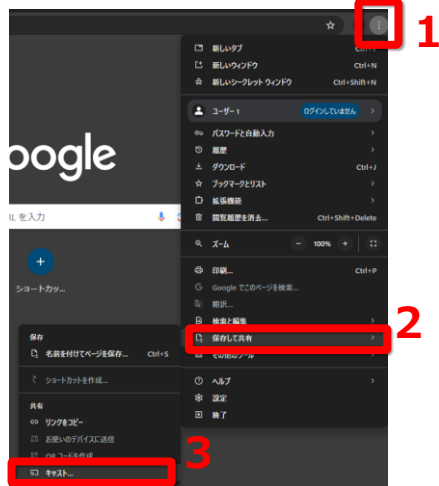
Windows

Chrome OS

Android

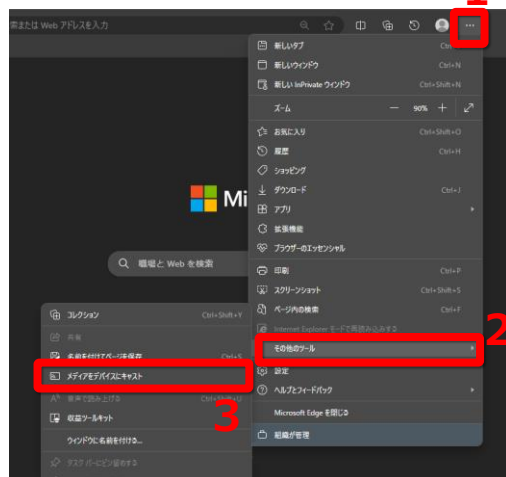
1. Windowsデバイスを使用して、Google ChromeブラウザまたはEdgeを起動してください。
2. ブラウザーのメニューを開き、指定の項目を選択してください。
※ブラウザのバージョンによって異なる場合があります。

Chrome



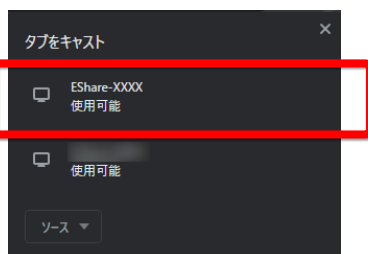
メニュー → 「保存して共有」 → 「キャスト」

Edge



メニュー → 「その他のツール」 → 「メディアをデバイスにキャスト」

3. キャストしたいディスプレイを選択してください。



4. キャストしたい画面を選択してください。
 - 選択したブラウザのタブのみをキャストするか、デスクトップ全体をキャストするか選択できます。



✓ タブをキャスト
画面をキャスト

5. 選択したら、キャストを開始できます。
6. キャストを停止するには、「キャストの停止」をクリックしてください。

3. 標準方式によるキャスト

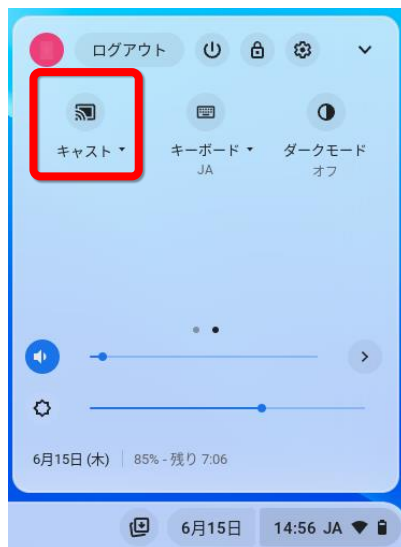
3.2 Google Cast (Chromecast)

Windows

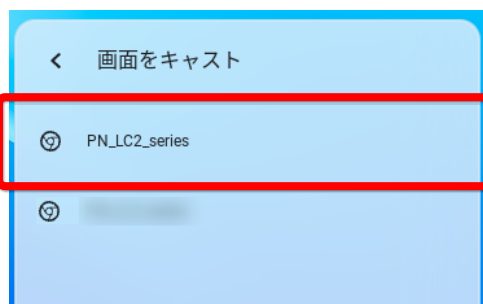
Chrome OS

Android

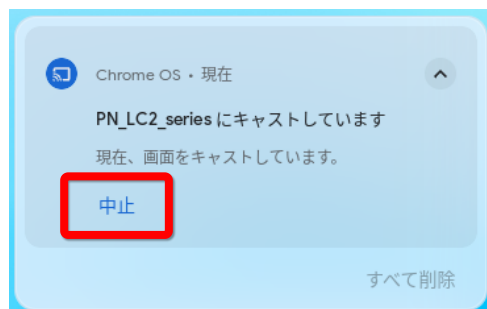
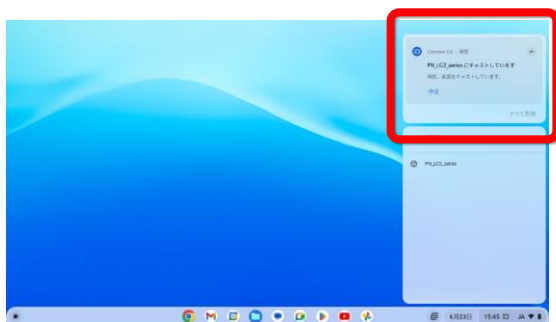
1. 画面の右下にあるクイック設定パネルを開いてください。
2. 「キャスト」を選択してください。



3. 接続したいディスプレイの名前を選択してください。



4. リストからディスプレイを選択すると、キャストが開始されます。
5. キャストを終了する場合は、「中止」を選択してください。



3. 標準方式によるキャスト

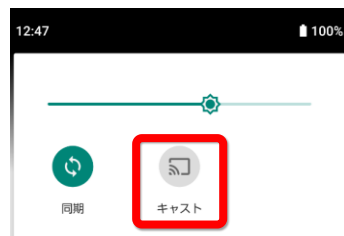
3.3 Google Cast (Chromecast)

Windows

Chrome OS

Android

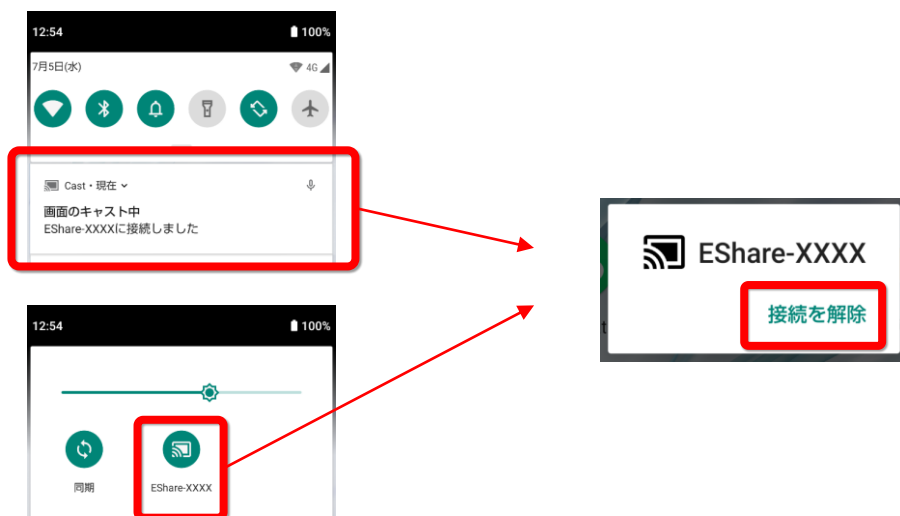
1. 画面上部からクイック設定パネルを開いてください。
2. 「キャスト」を選択してください。



3. 接続したいディスプレイの名前を選択してください。



4. リストからディスプレイを選択すると、キャストが開始されます。
5. キャストを終了する場合は、「接続を解除」を選択してください。



3. 標準方式によるキャスト

3.4 AirPlay

macOS

iOS/iPadOS

1. コントロールセンターを開いてください。
2. 「画面ミラーリング」を選択してください。



3. 接続したいディスプレイの名前を選択してください。



4. 画面の複製を表示するか、拡張ディスプレイとして扱うかを選択してください。



5. リストからディスプレイを選択すると、キャストが開始されます。
6. キャストを終了する場合は、ディスプレイの名前を選択してください。



3. 標準方式によるキャスト

3.5 AirPlay

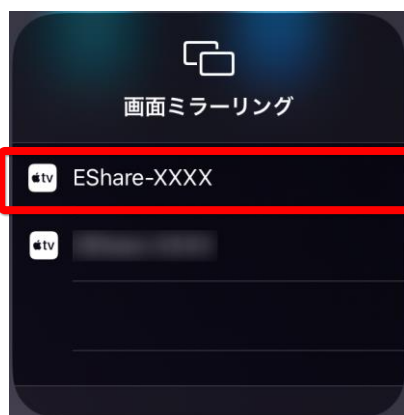
macOS

iOS/iPadOS

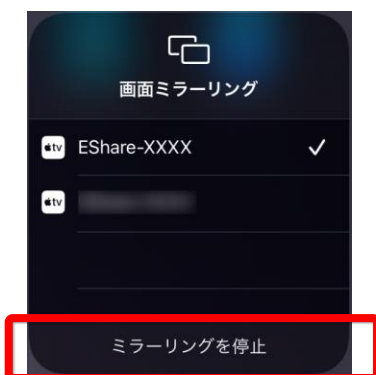
1. 画面上部から（iPadの場合は画面右上部から）コントロールセンターを開いてください。
2. 画面のミラーリングのアイコンを選択してください。



3. 接続したいディスプレイの名前を選択してください。



4. リストからディスプレイを選択すると、キャストが開始されます。
5. キャストを終了する場合は、「ミラーリングを停止」を選択してください。



3. 標準方式によるキャスト

3.6 Miracast

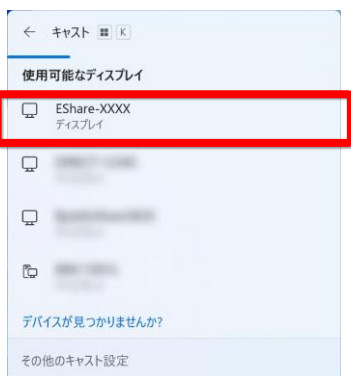
Windows

1. ショートカットキーを使用してキャストメニューを開くには、**Windows + K** を押してください。

ショートカットキーを使用せずに画面右下からキャストメニューを開くには、Windows 10の場合アクションセンター→「接続」、Windows 11の場合はクイック設定→「キャスト」を開いてください。クイック設定に「キャスト」が無い場合、下記手順で追加できます。



2. 接続したいデバイスの名前をクリックするとスクリーンキャストが開始されます。



3. Miracastでタッチバックを利用したい場合は、チェックボックスにチェックを入れてください。キャストする画面をどのように表示させるかを選択することもできます。



4. キャストを停止するには、再度キャストメニューを開き「切断」をクリックしてください。

4. WebCast

4.1 WebCast

Windows

Chrome OS

macOS

【PC側の操作】

EShareサーバーアプリでWebCast機能が有効になっていることを確認してください。（P10を参照してください）

キャストを開始するには、PC側で以下の手順が必要です。

1. PCでWebブラウザを起動してください。
※以下のブラウザに対応しています。
 - Windows: Google Chrome, Edge
 - macOS: Safari
 - Google Chrome OS: Google Chrome
2. URLを入力する欄に *casts.app* と入力し、接続してください。（インターネット接続が必要です）



3. ディスプレイに表示されているWebCast IDを入力してください。



4. ディスプレイにワンタイムパスワードが表示されます。PCにワンタイムパスワードを入力してください。



4. WebCast

4.1 WebCast

Windows

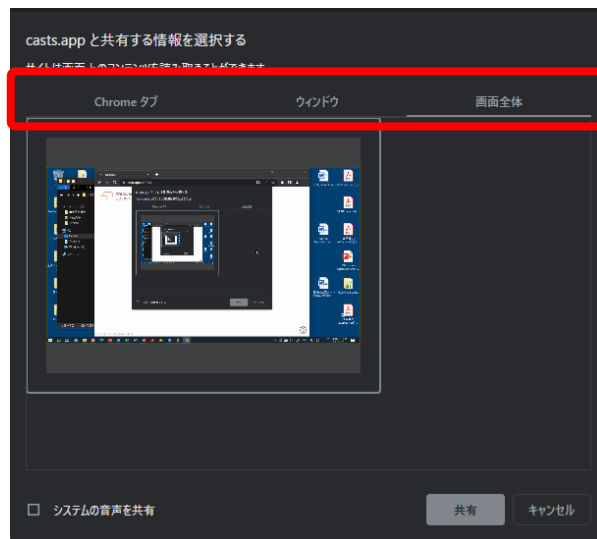
Chrome OS

macOS

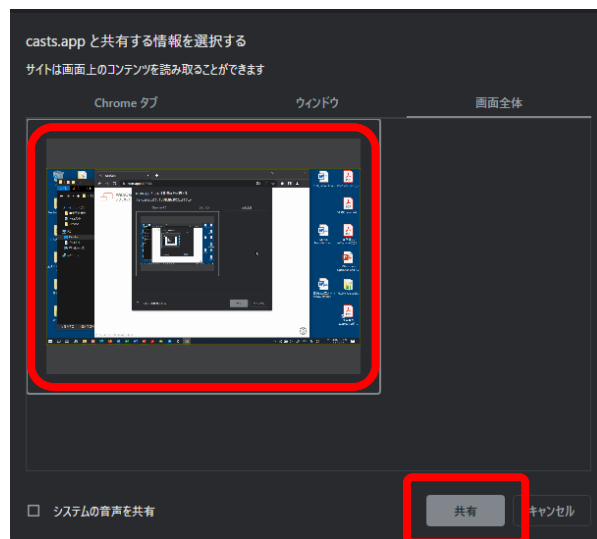
【PC側の操作】

5. キャストする対象を選択してください。

- **Webブラウザ タブ** = 選択したWebブラウザのタブ1つの内容のみをキャストします。
- **ウィンドウ** = 選択したウィンドウの内容のみをキャストできます。
- **画面全体** = デスクトップ画面全体をキャストします。



6. キャストする画面を選択し、「共有」を選択するとキャストが開始されます。



4. WebCast

4.1 WebCast

Windows

Chrome OS

macOS

【PC側の操作】

7. デバイスからキャストを開始すると、以下の画面が表示されます。



1. キャストの一時停止／再開
2. キャストの終了
3. 音声をミュート／ミュート解除
4. 表示言語、フレームレートを変更できます

5. EShareクライアントアプリ

5.1 EShareクライアントアプリのインストール

EShareクライアントアプリをインストールすることで、EShareが提供するすべての機能を利用できるようになります。EShareクライアントアプリのインストール方法は2種類あります。

1. EShareサーバーアプリのユーザーガイドボタンを選択します。



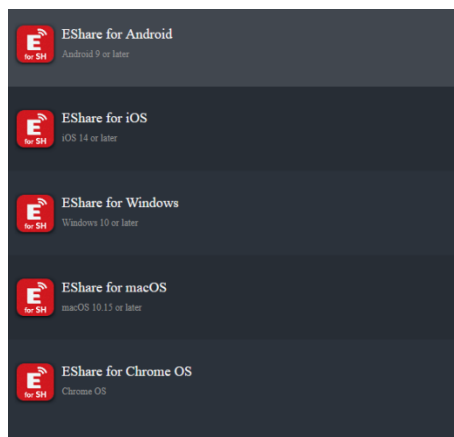
2. ダウンロードのためのページにアクセスします。以下の2種類の方法があります。
 1. **アドレスを入力する** = デバイスのWebブラウザにIPアドレスを入力してください。
 2. **QRコードを読み取る** = デバイスがカメラを備えている場合、QRコードを読み取ってください。



5. EShareクライアントアプリ

5.1 EShareクライアントアプリのインストール

3. デバイスのOSに合わせて選択してください。



※iOS/iPad OSはApp Store、Chrome OSはGoogle Playからのダウンロードになりますので、インターネット接続が必要です。

4. 画面の指示に従ってインストールしてください。インストールの画面はOSによって異なります。

6. EShareクライアントアプリ – Windows/macOS

6.1 接続

Windows

macOS

1. デバイスでEShareクライアントアプリを起動してください。



2. EShareクライアントアプリを起動すると、以下のウインドウが表示されます。



3. 接続したいディスプレイの名前を選択してください。



4. もしディスプレイがPINコードやパスワードの入力を求めている場合、入力してください。



6.2 機能説明

Windows

macOS



1. **接続先:** 接続しているディスプレイの情報が表示されています。
2. **ショートカット:** クリックするとデスクトップにショートカットが作成されます。同じディスプレイに再度接続する場合に便利です。 ※Windowsのみ利用できます。
3. **切断する:** ディスプレイとの接続を解除します。
4. **画面送信:** デバイスからディスプレイへのキャストを開始します。
5. **ソース:** プルダウンメニューから、2種類の接続方法を選択できます。
 - 全画面共有: PCの画面全体をキャストする
 - 拡張画面を共有する: 拡張ディスプレイとして扱う
6. **画面受信:** ディスプレイからデバイスへのミラーリングを開始します。
7. **設定:** アプリの設定を変更できます。
8. **ファイル送信:** ファイルをディスプレイに送信し、表示します。
9. **ボリューム:** キャストの際の音声のボリュームを調整できます。

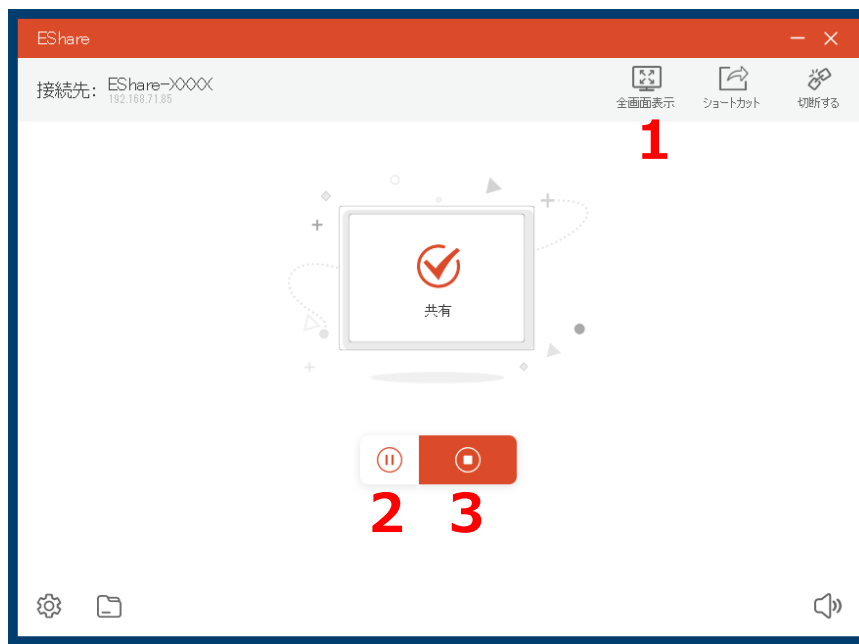
6. EShareクライアントアプリ – Windows/macOS

6.3 画面のキャスト

Windows

macOS

ディスプレイへのキャストを開始すると、EShareクライアントアプリの画面が以下ようになります。



- 1. 全画面表示:** このデバイスからキャストしている画面をディスプレイ上で最大化表示させます。
- 2. 一時停止／再開:** キャストを一時停止します。
 - デバイスはディスプレイと接続し続けた状態ですが、画面は停止したままになります。視聴者に見せたくない画面を操作している間、一時停止機能を利用することが有効です。
 - 再開ボタンを選択すると、キャストを再開し画面が同期されます。
- 3. 終了:** キャストを終了します。
 - デバイスからのキャストを終了し、前ページの画面に戻ります。

6.4 macOSでのタッチバック有効化

macOS

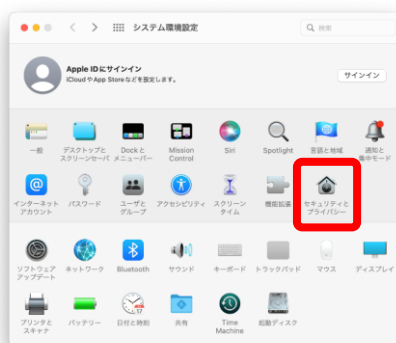
macOSでタッチバックを有効にする場合、以下の手順を行う必要があります。

※一度行えば次回からは必要ありません。

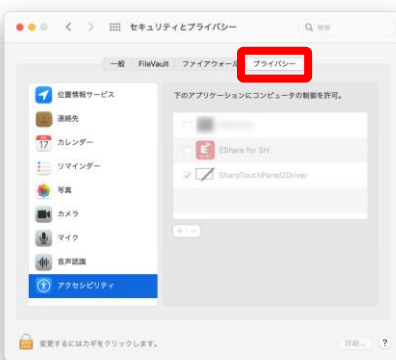
1. macOSデバイスで、システム環境設定を起動します。



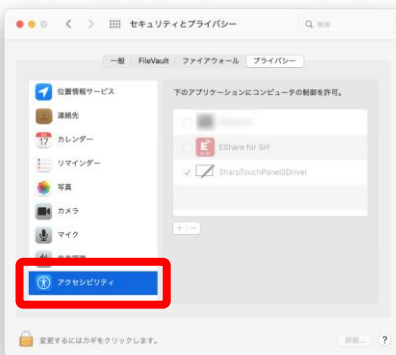
2. セキュリティとプライバシーを選択します。



3. プライバシーのタブを選択します。



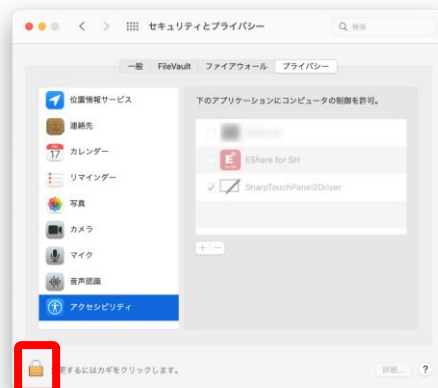
4. アクセシビリティを選択します。



6.4 macOSでのタッチバック有効化

macOS

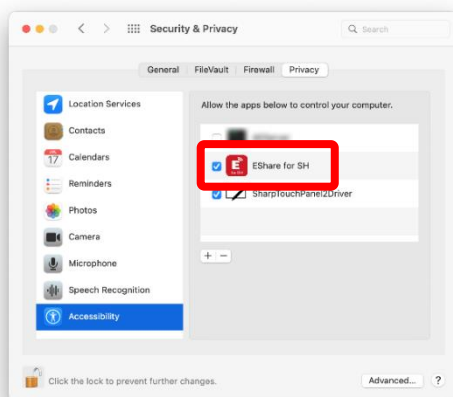
5. 左下のカギのアイコンをクリックし、設定のロックを解除します。



1. ポップアップウィンドウが表示されます。PCのパスワードを入力し、ロックを解除をクリックしてください。



7. EShare for SHのチェックボックスをクリックしてください。これでタッチバックが有効化されます。



8. 再度左下のカギのアイコンをクリックして、設定のロックを再度有効にしてください。

6. EShareクライアントアプリ – Windows/macOS

6.5 画面のミラーリング

Windows

macOS

ディスプレイの画面をデバイスで受信して表示（ミラーリング）します。ミラーリング中は、ディスプレイをワイヤレスで操作したり、アノテーションを行ったりする機能があります。

1. EShareクライアントアプリを起動してください。



2. 画面受信を選択してください。



3. ディスプレイの画面を受信してデバイスに表示されます。
4. 右側のアイコンを選択してください。



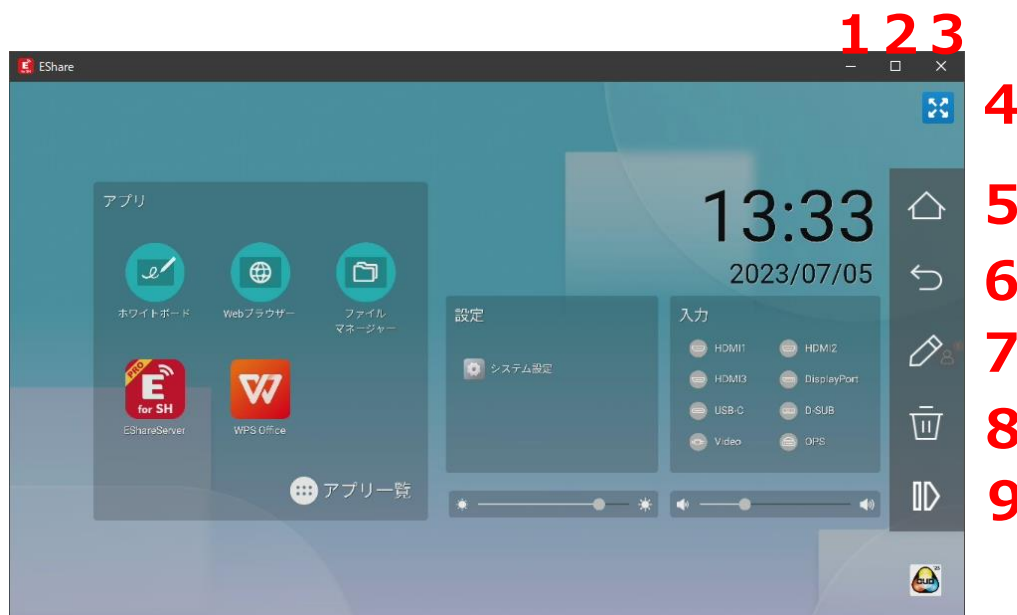
5. ミラーリングメニューが開きます。



6.6 ミラーリング中の機能

Windows

macOS



1. **最小化:** ミラーリングのウィンドウを最小化します。
2. **最大化:** ミラーリングのウィンドウを最大化します。
3. **ミラーリングの終了:** ミラーリングを終了します。
4. **全画面化:** ミラーリングの画面をデバイスの全画面で表示します。
5. **ホーム:** ディスプレイをIWBランチャー画面に切り替えます。（ディスプレイのホームボタンと同じ動作をします）
6. **戻る:** ディスプレイの画面を1つ戻します。（ディスプレイの戻るボタンと同じ動作をします）
7. **アノテーション:** ミラーリングしている画面に書き込むアノテーションを開始します。
※アノテーションは、ディスプレイだけでなく、ディスプレイからコンテンツを受信するすべてのデバイスで表示されます。
※アノテーション機能で書き込んだ内容は、ディスプレイにタッチすると消えます。
8. **アノテーションの消去:** アノテーションを消去します。.
9. **閉じる:** ミラーリングツールのメニューを閉じます。

※2.6で説明したモデレーターコントロールセンターでこのデバイスにワイヤレス操作が許可されている場合、受信している画面内をクリックするとディスプレイでクリックした時と同じように操作できます。

7. EShareクライアントアプリ – Chrome OS/iOS/iPadOS/Android

7.1 接続

Chrome OS

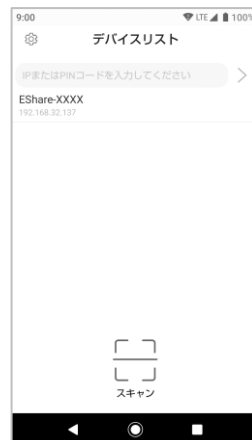
iOS/iPadOS

Android

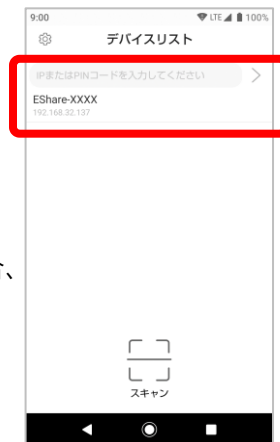
1. デバイスのEShareクライアントアプリを起動してください。



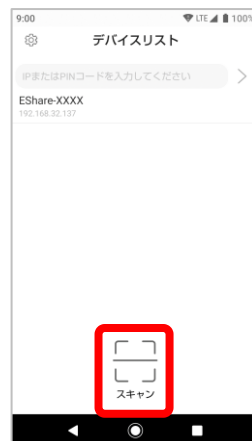
2. EShareクライアントアプリが起動すると、右の画面が表示されます。



3. 接続したいディスプレイを選択してください。
 - もしディスプレイがPINコードやパスワードの入力を求めている場合、入力してください。



4. ディスプレイに表示されているQRコードを読み取って接続したい場合、ここを選択してください。



7.2 機能説明

Chrome OS

iOS/iPadOS

Android



1. **設定:** EShareクライアントアプリの設定メニューを開きます。
2. **情報表示:** 接続しているディスプレイの情報を表示します。
3. **切断:** デバイスとディスプレイの接続を切断します。
4. **画面を共有する:** デバイスからディスプレイへ画面のキャストを開始します。
5. **TVミラー:** ディスプレイからデバイスへ画面のミラーリングを開始します。
6. **写真:** デバイス内の画像ファイルを選択すると、ディスプレイへキャストし表示させます。
7. **オーディオ・ビデオ:** デバイス内の音声ファイルまたは動画ファイルを選択すると、ディスプレイへキャストし再生させます。
8. **文書:** デバイス内のドキュメントファイルを選択すると、ディスプレイへキャストし表示させます。
9. **カメラ:** デバイスのカメラを使って撮影している画像をディスプレイにキャストしてリアルタイム表示させます。
10. **リモコン:** リモコン機能を使用します。 ※この機能はChrome OSでは使用できません。

7.3 画面のキャスト

Chrome OS

iOS/iPadOS

Android

ディスプレイへのキャストを開始すると、EShareクライアントアプリの画面が下図のようになります。



1. **最大化:** このデバイスからキャストしている画面をディスプレイ上で最大化表示させます。

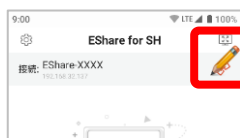
2. **共有を停止:** キャストを終了します。

- キャスト終了後は、前ページの画面に戻ります。

※Chrome OSからの画面キャストは、解像度が1280x720に制限されます。

※Chrome OSの通知バーの「停止」をクリックしても、EShareアプリによるキャストは停止しません。
アプリ上の「共有を停止」ボタンを押すと、キャストを終了できます。

- Androidのみ、キャスト中にアノテーション機能を使用できます。



設定から機能を有効にすると、
ペンツールが画面に表示されます。



書き込みを消す
ペン色を変える

7.4 画面のミラーリング

Chrome OS

iOS/iPadOS

Android

ディスプレイの画面をデバイスで受信して表示します。ミラーリング中は、ディスプレイをワイヤレスで操作したり、アノテーションを行ったりする機能があります。

1. TVミラーを選択してください。



2. ディスプレイの画面を受信してデバイスに表示されます。
3. 右側のアイコンを選択してください。



4. ミラーリングメニューが開きます。

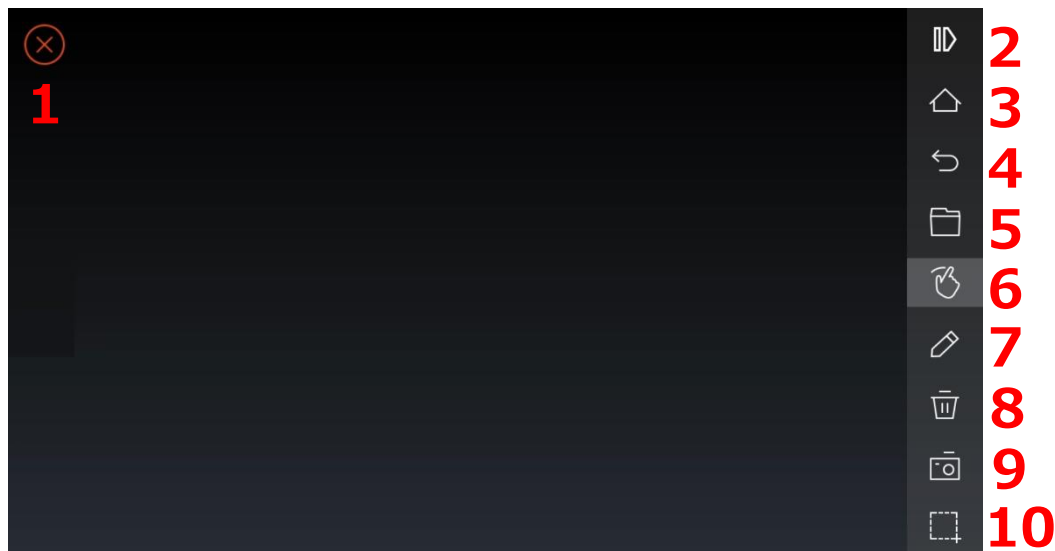


7.5 ミラーリング中の機能

Chrome OS

iOS/iPadOS

Android



1. **終了:** ミラーリングを終了します。
2. **閉じる:** ミラーリングツールのメニューを閉じます。
3. **ホーム:** ディスプレイをIWBランチャー画面に切り替えます。（ディスプレイのホームボタンと同じ動作をします）
4. **戻る:** ディスプレイの画面を1つ戻します。（ディスプレイの戻るボタンと同じ動作をします）
5. **ファイル:** デバイス内のファイルを選択すると、ディスプレイにキャストして表示させます。
6. **タッチ:** このアイコンを選択した状態でデバイスの画面にタッチすると、ディスプレイにタッチした時と同じように操作ができます。
7. **アノテーション:** アノテーション機能を開始します。
※アノテーションは、ディスプレイだけでなく、ディスプレイからコンテンツを受信するすべてのデバイスで表示されます。
※アノテーション機能で書き込んだ内容は、ディスプレイにタッチすると消えます。
8. **アノテーションを消去:** アノテーションを消去します。
9. **カメラ:** デバイスのカメラを使って撮影している画像をディスプレイにキャストしてリアルタイム表示させます。
10. **スクリーンショット:** デバイスの画面のスクリーンショットを保存します。

7.6 リモコン機能

[iOS/iPadOS](#)[Android](#)

スマートデバイス向けのクライアントアプリでリモコンを選択すると、ディスプレイのワイヤレス操作が行えます。

1. リモコンを選択してください。



2. リモコンの画面が表示されます。詳細は次ページ以降で説明します。



7.6 リモコン機能

iOS/iPadOS

Android



マウスモード



タッチモード

1. **閉じる:** リモコン機能を終了します。
2. **コントロールエリア:** このエリアにタッチ操作するとディスプレイの操作が行えます。操作モード毎の挙動の違いは、下記3と4を参照してください。
3. **マウス:** マウスモードでは、コントロールエリアはタッチパッドのように動作します。コントロールエリア上でスライド入力を行うと、ディスプレイ上のカーソルをスライド入力した方向に移動させることができます。
4. **タッチ:** タッチモードでは、コントロールエリアはタッチディスプレイのように動作します。コントロールエリアの中央にタッチすればディスプレイ上のカーソルは画面中央に移動し、 仮に右下端をタッチすればカーソルは右下端に移動します。
5. **キー:** キーモードを選択します。(p.46を参照)
6. **音量:** ディスプレイの音量を調整します。
7. **ホーム:** ディスプレイのホームボタンと同じ動作をします。
8. **戻る:** ディスプレイの戻るボタンと同じ動作をします。
9. **キーボード:** ソフトウェアキーボード入力を開始します。モバイルデバイス上で入力した文字はディスプレイに送信され、入力されます。
10. **エアマウス:** エアマウスモードを選択します。(p.47を参照)

7.6 リモコン機能

iOS/iPadOS

Android



キーモードを選択すると、付属品のリモコンのようにキー入力を行えます。

1. **閉じる:** リモコン機能を終了します。
2. **カスタマイズ:** ディスプレイ搭載の任意のアプリを起動するショートカットを設定できます。設定済のボタンを押すと、設定されているアプリを起動できます。
3. **▲▼▶◀:** 付属品のリモコンの方向キーと同じ入力を行います。
4. **OK:** 付属品のリモコンのENTERキーと同じ入力を行います。
5. **PG+, PG-:** PN-LC652, PN-LC752では使用しません。

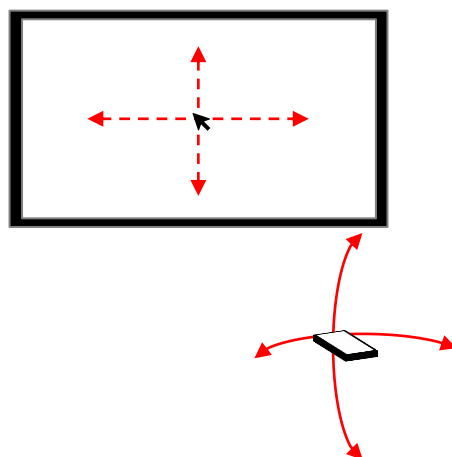
7.6 リモコン機能

iOS/iPadOS

Android



エアマウスモード



モバイルデバイスの動かし方イメージ

エアマウスモードでは、モバイルデバイスを上下左右に向けることでディスプレイのカーソルを上下左右に動かすことができます。カーソルを任意の箇所に移動させた後、タッチエリアをタップすることで、カーソルの位置にタッチ入力を行うことができます。

1. **戻る:** エアマウスモードを終了し、元の画面に戻ります。
2. **感度:** デバイスの動きに対するカーソルの移動量を調整します。
3. **タッチエリア:** このエリアをタップすると、カーソルの位置にタップ入力を行います。
4. **中央リセット:** デバイスの基本姿勢をリセットし、カーソルの位置をディスプレイ中央に戻します。

8. トラブルシューティング

問題	解決策
QRコードが動作しません。	ディスプレイがインターネットに接続しているか確認してください。
EShareクライアントアプリから接続できません。	1. 同じネットワークに接続していますか？ → p.7 2. EShareクライアントアプリはディスプレイに表示されているQRコードかIPアドレスを利用してダウンロードしたものですか？
WebCast機能が見つかりません。	1. WebCast機能を有効にしていますか？ → p.10 2. 対応したWebブラウザを使用していますか？ → p.27 3. 適切なポートを開放していますか？ → p.4
設定やポートは正しいですが、WebCast IDが表示されません。	WebCastを有効にしたときに、“Initializing WebCast”が表示され続けて、“For Visitors: visit casts.app, enter ID XXXXXX”が表示されない場合、一時的にEShare社のWebcCast用サーバーとの接続に障害が発生しています。(モニターの問題ではありません。)
意図しないデバイスから接続されてしまいます。	パスワード設定やPINコード設定などを利用し、意図しないデバイスから接続できないよう設定を見直してください。 → p.17
アプリを使用しないOS標準のキャストが行えません。	1. 同じネットワークに接続していますか？ → p.7 2. 必要な機能が有効化されていますか？ → p.17 3. 適切なポートを開放していますか？ → p.4
複数のデバイスから同時にキャストできません。	1. マルチスクリーンの画面数は適切ですか？ → p.19 2. Google Castは同時に1台までしかキャストできません。
タッチバックが機能しません。	1. Windowsの場合、MiracastまたはEShareクライアントアプリを使用して接続していますか？ Miracastの場合、チェックボックスにチェックを入れていますか？ → p.27 2. macOSの場合、EShareクライアントアプリを使用して接続していますか？ その際、タッチバックは有効化されていますか？ → p.35 3. EShareサーバー側でタッチは有効化されていますか？ → p.21
EShareクライアントアプリで接続しているとき、ワイヤレス操作やアノテーションが機能しません。	1. モデレーターコントロールセンターで許可が与えられていますか？ → p.13

Date	Revision	Changes
2023-07-06	1.0	-初回リリース
2023-10-02	1.2	-ネットワーク環境の情報を最新に更新しました -macOSでのタッチバック有効化について説明を追加しました -リモコン機能について説明を追加しました
2024-05-27	1.3	-(1.6, 2.7, 3.6, 8) Miracastに対応したので、関連する説明を追加しました -(3.1) WindowsにおけるGoogle Castの説明にEdgeの場合を追加し、Chromeでの手順を更新しました

SHARP

SHARP CORPORATION